



令和2年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社 東京一番フーズ
代表者名 代表取締役社長 坂本 大地
(コード番号：3067 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 岩成 和子
(TEL：03-5363-2132)

第2四半期業績予想、通期業績予想、期末配当予想の修正 及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、令和元年11月12日に公表いたしました令和2年9月期第2四半期累計期間（令和元年10月1日～令和2年3月31日）の連結業績予想及び令和2年9月期通期（令和元年10月1日～令和2年9月30日）の連結業績予想を修正し、併せて期末配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。また、令和2年9月期第2四半期において特別損失を計上することになりましたこともお知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を踏まえ、令和2年4月21日付で取締役報酬及び監査役報酬の減額を決議しておりますことも併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 令和2年9月期第2四半期累計期間（令和元年10月1日～令和2年3月31日）連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,017	百万円 422	百万円 412	百万円 257	円 銭 29.11
今回修正予想(B)	2,520	118	121	△6	△0.76
増減額(B-A)	△497	△303	△291	△264	
増減率(%)	△16.5	△71.9	△70.5	△102.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (令和元年9月期第2四半期)	2,822	428	433	256	29.21

(2) 令和2年9月期通期（令和元年10月1日～令和2年9月30日）連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,903	百万円 197	百万円 189	百万円 108	円 銭 12.27
今回修正予想（B）	未定	未定	未定	未定	未定
増減額（B-A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （令和元年9月期）	4,619	177	189	99	11.33

2. 令和2年9月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期 末	合 計
前回予想	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正	—	0.00	—	0.00	0.00
（ご参考）前期実績 （令和元年9月期）	—	0.00	—	5.00	5.00

3. 業績予想、配当予想の修正及び特別損失計上の理由

(1) 第2四半期累計期間の業績予想

国内の外食事業におきましては、期初に消費税増税の影響を受けましたが、12月にはその影響を吸収して前年の売上水準に戻しました。しかし、2月より新型コロナウイルス感染症の影響が出始め、3月には、国内は営業の自粛、ニューヨーク店舗は店頭販売のみとなりました。現在は、国内の半数程度の店舗で休業を実施、営業継続店舗は行政の要請に則した時間内での営業としています。

この状況下、吉祥寺店舗において業績改善の見通しが立たないことから21百万円の減損損失を計上いたします。また、子会社（株）長崎ファームにおきまして、本マグロの在池尾数の不足が出荷段階で明確になりましたので、48百万円の特別損失を計上いたします。

上記の結果、売上高、利益の業績予想を修正いたします。

(2) 通期の業績予想

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現段階では、甚大であるということしか予測が立たないことと、営業全般にわたり今後の対応を模索いたしておりますが、即効力の発揮が難しいことにより、通期の業績予想は未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(3) 配当予想

新型コロナウイルス感染症の影響について、現段階では予測が立たないものの、極めて甚大であることを踏まえ、今期は無配といたします。

（注）上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

令和2年9月期第2四半期の決算発表については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態言の発令や外出自粛要請等の影響を受け、当社の決算業務に遅延が生じております。このような状況により令和2年9月期第2四半期の決算発表は5月下旬を予定しております。

以上